

# 平成30年度経営計画の評価（概要）

## （1）保証部門

（重点課題） ① 企業ニーズに応じた保証推進による利用企業の拡大 ② 中小企業者との対話の促進 ③ 金融機関との連携強化

- 【自己評価】
- ◆ 中小企業のライフステージの様々な局面における個々の企業の多様な資金ニーズに対して支援
  - ◆ 「経営者保証ガイドライン」に基づく経営者保証を不要とする取扱いについて柔軟に実施
  - ◆ 大雪による被災企業の経営再建を強力に後押し
  - ◆ 中小企業支援団体との連携を通じた企業の支援体制の充実
  - ◆ 積極的な企業訪問による経営者との面談及び課題解決に向けた提案の実施
  - ◆ 商工会議所・商工会と連携した現地相談会、休日・夜間相談窓口開設、お客様相談窓口にて金融機関紹介を実施
  - ◆ 金融機関訪問による日常的対話を通じた連携体制の強化、説明会・勉強会・意見交換会の実施

## （2）期中管理部門

（重点課題） ① 返済緩和先等への適切な対応を強化 ② 期中管理強化による事故・代位弁済の抑制

- 【自己評価】
- ◆ 条件変更先をセグメント化し、各セグメントに応じて、正常化への取組みを支援
  - ◆ 延滞・期限経過・事故先、経営改善が困難な先に対する早期実態把握等による事故・代位弁済の抑制
  - ◆ 早期事故発生案件の事故原因については保証・経営支援部門へ情報をフィードバック（審査スキルの向上）

## （3）経営支援部門

（重点課題） ① 企業の状況に応じた経営支援及び再生支援 ② 創業・事業承継支援の充実  
③ 経営改善等に向けた支援体制の充実

- 【自己評価】
- ◆ 企業訪問を中心とした経営者との面談を通じた企業の現況把握
  - ◆ 「経営支援強化事業」を活用した創業・経営支援及び継続的なフォローアップ
  - ◆ 再生支援協議会や金融機関と連携した再生支援
  - ◆ バンクミーティング等への参加によるモニタリングの実施
  - ◆ 経営サポート会議の開催や経営改善サポート保証を活用した積極的な経営改善支援
  - ◆ 創業ガイドブックの作成、創業セミナー及び創業講座を通じた創業チャレンジの促進
  - ◆ 事業承継アンケートの実施による現状把握及び円滑な事業承継に向けた個別支援
  - ◆ 中小企業支援ネットワーク会議の開催による関係機関との情報共有

## （4）回収部門

（重点課題） ① 適正な回収方針の決定及び管理 ② 効率性を重視した回収の促進 ③ サービサーの有効活用  
④ 求償権先企業への再生支援 ⑤ 回収スキルの向上

- 【自己評価】
- ◆ 回収方針会議にて回収方針の決定とその進捗を管理
  - ◆ 代位弁済見込段階からの期中管理部門との連携による早期回収着手
  - ◆ コンビニ収納サービスや口座振替の活用による利便性の向上
  - ◆ 「一部弁済による連帯保証債務免除ガイドライン」に基づく債務免除の活用
  - ◆ 無担保・実質無担保求償権に対するサービサーを活用した効率的な回収促進
  - ◆ 求償権消滅保証による求償権先の事業再生支援
  - ◆ 「経営者保証ガイドライン」に基づく保証債務整理の実施

## （5）その他間接部門

（重点課題） ① 経営の効率化・健全化 ② コンプライアンスの強化及び顧客情報管理の徹底 ③ 危機管理体制の強化  
④ 人材の育成 ⑤ 広報活動及び顧客サービスの向上 ⑥ 地方創生への貢献

- 【自己評価】
- ◆ 収支シミュレーションを通じた検証による継続的な分析及び計画達成に向けた各施策の着実な遂行
  - ◆ 個人情報を含む重要情報の適正管理によるコンプライアンスの徹底及び職員への啓蒙活動
  - ◆ 暴追データの受信・照合等による反社会的勢力排除に向けた取組み
  - ◆ 自然災害や突発的な事象発生に備えた対応マニュアルの見直し及び北陸三県協会間で相互応援体制を整備
  - ◆ 女性職員の更なる活躍に向けた、女性活躍推進プロジェクトチームを設置
  - ◆ リニューアルしたホームページや機関誌にて保証概況や各種取組み等を情報発信、LINE@の活用
  - ◆ 創立70周年を踏まえた記念誌の発刊、特別保証制度「かんしゃ70福井」の創設
  - ◆ 景況調査やアンケート実施による現状把握、CS活動推進による組織全体でのCS向上に向けた取組み
  - ◆ 地域社会への貢献として、福井国体ボランティア、環境美化活動、献血、地元大学等での学生向け講義を実施

（単位：百万円）

	計画	実績	対計画比	対前年比
保証承諾	27,000	29,277	108.4%	115.4%
代位弁済	1,500	1,605	107.0%	141.4%
実際回収	1,200	1,065	88.8%	97.1%

	計画	実績	対計画比	対前年比
保証債務残高	80,700	89,242	110.6%	94.7%
保証債務平均残高	87,000	94,243	108.3%	89.5%
求償権残高	289	394	136.3%	155.1%